

先進の肥料調整剤

効果抜群!! チッ素過剰の短期解消

PK+M

発酵ピーケーマグ

リン酸・カリ・マグネシウム・カルシウムの肥料

- 葉色が異常に濃くなった。
- 葉のフチが波打ってきた。
- 葉ツパが巻きぎみになった。

などは、チッ素を過剰に吸いこんだ状態です。

追込み肥の後や秋によく発生します。

生長期にも起きる場合があります。

このチッ素分を消化させ、速やかに

健全な生育に戻るのが「PK+M」です。



内容量 正味 1 kg

チッ素ーリン酸ーカリーマグネシウム
0 - 12 - 10 - 3

特 徴

- 特殊微生物で発酵することで、土に吸着されにくく、きわめて吸収しやすい肥料調整剤です。
- 主成分は、リン酸・カリ・カルシウム・マグネシウム、等の活性化された栄養分です。
- 生長期においては、過剰に吸いすぎたチッ素分をすみやかに消化させ健全生育を促します。
- 秋の肥料調整においては、チッ素分を強力に消化させ、開花期に円滑に移行させ、花ぐされの予防や花の肥大に効果的に働きます。
- 含まれているリン酸は、活性化されている為、吸収しやすく効果的にチッ素を消化させます。
- 含まれているカリは、生理作用を安定かつ円滑にし、消化吸収を高めます。
また、天候不順時や病害虫に対する抵抗性を高めます。
- 含まれているカルシウムは、細胞や組織を丈夫にし、花ぐされ予防や、突然の芽先の枯れ込み、葉の枯れ込み、花ぐされの予防に効果的に作用します。
- マグネシウムは光合成を活発にしチッ素の消化を高め、生育を促進します。

効 果

- ・吸い過ぎたチッ素を速やかに消化させ、健全生育を促します。
- ・花ぐされや花のシミを出にくく花の肥大を促します。
- ・徒長を防止し、莖葉の充実を促します。
- ・病害虫に対する抵抗性を高め被害を軽減します。

P.Kマグの効果的な使い方

§ 生長期(花芽分化までの使い方)

葉色が異常に濃くなった、葉のフチが波打ってきた、葉が巻きぎみになってきた。

いずれもチッ素を吸い過ぎたチッ素過剰の状態です。

P.Kマグを与え、余分なチッ素分を消化させます。

【使用量】 5号鉢・・・約5グラム
7号鉢・・・約5～10グラム
9号鉢・・・約10～15グラム

* 表土にバラ撒き又は
表土に広げ軽く土をかぶせる

§ チッ素過剰を未然に防ぐ定植的な与え方

定植後、約2週間に一度くらいの間隔で与えます。

突然のチッ素の吸い込みによる葉の枯れ込みの予防ができます。

チッ素の消化とカルシウムを補給します。

梅雨明け及び8月20日頃が重要です。

* 表土にダンゴ状に置き軽く土をかぶせる

§ 秋の肥料調整

9月中旬～下旬に2～3回「P.Kマグ」を与えます。

与える量は生長期と同じです。

チッ素分を消化させ、開花促進・花の肥大を促します。

葉色が異常に濃い株、葉が巻き込んだ株など、明らかに培養土中にチッ素が残っていると判断される場合は、エヌトールで肥料を除去した後、「P.Kマグ」で肥料調整を行います。

* 表土にバラ撒き又は
表土に広げ軽く土をかぶせる

§ 乾燥肥料への配合

自製乾燥肥料の場合、リン酸とカリが不足している場合が多く、チッ素過剰になりやすい。

そこで、リン酸とカリを補給することで、成分バランスのとれた肥料に改善します。

全体の20～30%を目安に配合します。

従来の発酵リン酸と今の発酵リン酸 よび名は同じでも全くの別物

「発酵リン酸」、一度は聞いたことがあると思いますが、赤玉土をベースにリン酸肥料と米ヌカ等を混ぜ合わせ発酵したもので、リン酸肥料として培養土に配合して使用されていたものです。

当時としては新しい発想であったと思われますが、理論的には成り立たない部分もあり、すでに古い技術となってしまいました。

リン酸の効きめを高める方法は有機物(堆肥等)に包み土と直接触れないようにし、使用することがリン酸肥料の使い方の常識です。

赤玉土と混合してリン酸を使用することは、赤玉土がリン酸を横取りし、吸着固定してしまい

ます。(土の中でも赤玉土が、リン酸固定が一番大きい)

その為、赤玉土にリン酸が固定された分、効きめが落ちてしまいます。(わざわざリン酸の効きめを悪くしている)

“本物の発酵リン酸”はリン酸肥料を米ヌカ等の有機物を添加し有益微生物により発酵し、有機物で包み、リン酸を土に吸着されにくくし、根が非常に吸いやすい状態に変えたものです。

従来の発酵リン酸とは全く考え方も含め全く別物です。

この方法で作られたものが「P.Kマグ」です。

申込み・お問い合わせは

ウチダケミカル・コーポレイション

〒300-4204 茨城県つくば市作谷1711-12

TEL 029-869-1777

FAX 029-869-1666

郵便振替 00820-6-96628